



東海大学国際学部教授

# 小貫大輔先生による ハートフルな性の話

令和6年1月28日（日）

豊浦中央公民館 2階 大集会室

＜第1部＞13:00～14:30 幼い子のいる保護者向け

＜第2部＞15:00～16:30 思春期の子どもがいる保護者向け

参加費：無料（要お申し込み）

## ＜第1部＞

～親子でハートフルに「性」の会話をするには？～

「性教育は0歳から始まる」と言います。それはどういう意味でしょうか。人生の基礎を作る0歳から3歳の間に、親子でどんな触れ合いが必要なのでしょう。そしてそれはどういう意味があるのでしょうか。3歳までにできること、やっておきたいこと、6歳までにできること、やっておきたいことについて、そしてそういうスタートを切れなかったときにはどうしたらいいのかについて、皆さんと一緒に考えてみたいと思います。

## ＜第2部＞

～子どもの思春期は、親が性とジェンダーを勉強する機会～

「偉大な思春期」という言い方があります。思春期という時期が特別な意味を持つからこそ、社会が発展するのだという意味です。思春期の力は、性のホルモンによって膨らむと同時に攪乱もされます。そういう怒涛の日々を生きる子どもたちとどう付き合ったらいいのでしょうか。思春期というものの持つ意味は、世代ごとにどんどん変わっていきます。お子さんと一緒に進化するためにも、親として勉強することがたくさん！

## 小貫大輔先生プロフィール

東海大学国際学部教授。「ジェンダーとセクシュアリティ」、「人間学」などの授業を担当。東京大学とハワイ大学の大学院で性教育を学んだ後、ブラジルへ渡ってNGOやJICAプロジェクトでエイズ予防、自然分娩、母乳育児への支援に携わる。2006年に帰国し現職に就く。

日本性教育協会運営委員。「性と文化」プロジェクト代表。

## ＜＜お申し込み方法＞＞

お名前＆ご連絡先、お子様の年齢、もしくはご職業、参加ご希望のお時間  
をご記入の上、下記メールアドレスにてお申し込みください。

NPO法人 人智学共同体 ひびきの村  
NPO法人 シュタイナーズクール いずみの学校  
共同主催

お問い合わせ・お申し込み：koroishi369@gmail.com（松下）